

● 森林がなくなると・・・ ●

豊かな森林がある山



- 地表に届いた雨水のほとんどがしみこみ、森林にたくわえられる。
- 川に水が少しずつ流れこむので洪水になりにくい。
- 雨がやんだ後も、森林が水をたくわえているので、川の水が減りにくい。

森林がなくなった山



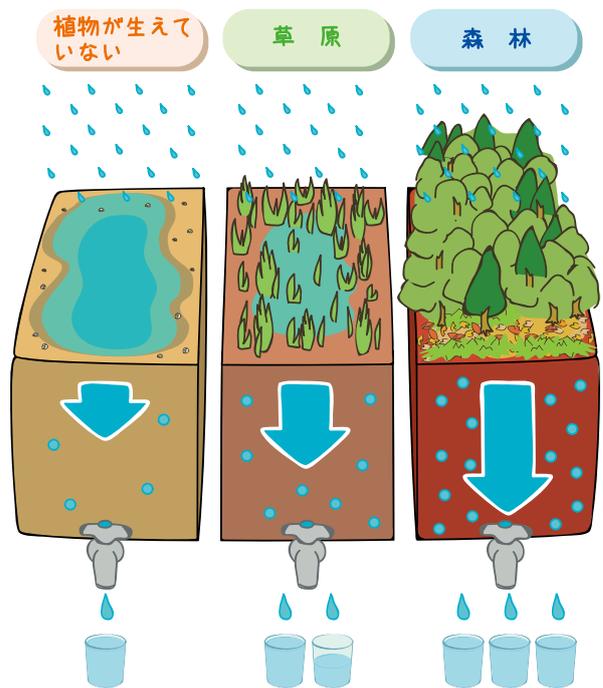
- 降った雨が地表を流れるため、土が削られて流れ出し、川の水がにごる。
- いっきに水が川に流れてしまうので、洪水になりやすい。
- 森林が水をたくわえていないので、わき水が減り、川の水が少なくなる。
- やわらかく栄養豊かな土が流されるので、植物の芽が出ない。

● おいしい水をつくる丹沢の森林 ●

雨が降ると、森林では木々や下草、落ち葉などが、やわらかく雨のしずくを受け止め、ゆっくりと地表に届いた雨水のほとんどが土の中へしみこんでいきます。

健全な森林の土は、スポンジのような役割をはたすので、地下にたくさんの水がたくわえられていきます。

森林の土にしみこんだ雨水は、時間をかけて、微生物やミネラルの働きで、きれいでおいしい水となります。



「森林」は、「草原」、「植物が生えていない」ところより、もっと多くの水をたくわえることができます。

！ 雨水がしみこまない！！ ！



丹沢の堂平では、シカが森林の下草を食べてしまい、下草や落ち葉が減って、雨が降っても土にしみこみにくくなっています。1年間に4～9mmの厚さの土が水と一緒に流れ出していることがわかりました。そのため、土が流され根っこがむき出しになった樹木がたくさんあります。

総合調査でわかった丹沢のピンチ